

議会報告会報告書

令和7年12月18日

小田原市議会議長
井上昌彦様

報告者 議会広報広聴常任委員長
栗畑寿一朗

議会報告会（議場見学会）の結果について、次のとおり報告いたします。

日時	令和7年10月24日（金曜日）午前9時20分～午前10時20分			
場所	小田原市役所 議場			
出席者	大川晋作	大川裕	原久美子	角田真美
	鈴木和宏	楊隆子		
参加人数	33名（下曾我小学校6年生児童30名、担任教諭3名）			
内容	<p>小田原市議会基本条例では、市民の意見を議会の審議や政策立案に生かすため、議会報告会や市民アンケートのほか、多様な媒体を活用し、広報広聴の充実を図るものと定められています。</p> <p>そのような中、これまで要望に応じて対応を行ってきた議場見学会は、議会報告会と同様に議会活動の報告という広報の面と、意見交換による広聴の面があることから、令和3年度からは議会報告会の一つの形として以下のとおり実施しました。</p> <p>内容</p> <ul style="list-style-type: none">・市議会議員から児童に対し、市議会や議場に関する説明・議長室や傍聴席といった、議場以外の施設の見学・議員に対する質疑応答			
主な質疑・意見等	裏面参照			
その他				

<主な質疑等について>

<p>【質疑】 小田原をどんな町にしたいですか。</p>
<p>【回答】 まずは皆さんが安心安全に暮らせる町、病院や福祉が受けられて、環境も大事。ひとつひとつをまじめに取り組んで世界中の人が小田原っていいよねという町にしたいです。</p>
<p>【質疑】 一年で一番忙しい時期はいつですか。</p>
<p>【回答】 一年中忙しい。3、6、9、12の会期中は議会のことをすればよいですが、それ以外は調査研究人と会う、視察するなど青天井に忙しいです。</p>
<p>【質疑】 市議会議員になってうれしかった事はなんですか。</p>
<p>【回答】 うまく行かない事もたくさんあるのですが、困っている人の役立てた時は素直にうれしいと思います。</p>
<p>【質疑】 本会議以外にどのような仕事をしているのですか。</p>
<p>【回答】 住民の皆さんの声を聞いていき、解決に努力学習していく。他の市を見に行くことです。</p>
<p>【質疑】 なぜ、市議になろうと思ったのですか。</p>
<p>【回答】 看護師をしていたときにこまりごとがあつてそれを伝えていた。市議になって解決したいと思い立候補しました。</p>
<p>【質疑】 市議の仕事で元職業が役に立ったことがあるか。</p>
<p>【回答】 看護師だったので、患者、家族、医療関係者の様子がよくわかるので、課題を市に相談したり、提案出来た時に役立ったと感じています。</p>
<p>【質疑】 有名人に会ったことはありますか。</p>
<p>【回答】 ありません。</p>
<p>【質疑】 議員の仕事で誇りに思うことを教えてください。</p>
<p>【回答】 市民の皆さんの役立つような事が議案のチェックを通して実現出来ること。</p>
<p>【質疑】 議長、副議長などの役割はどう決めるのか。</p>
<p>【回答】 仕事内容は決まっている。議長、副議長は議員の選挙で決めます。</p>
<p>【質疑】 本会議での話し合いはどれくらいの時間行うのですか。</p>
<p>【回答】 だいたい10時から始まり夕方17時に終わるのが、通常ですが、延長する場合もあります。</p>
<p>【質疑】 目標にしている政治家はいますか。</p>
<p>【回答】 今は総理大臣となった高市早苗さんが目標となりつつありますが、世界で活躍する女性政治家を目標としています。</p>
<p>【質疑】 小田原市が一番費用をかけているのはどんな分野ですか。</p>
<p>【回答】 主に民生費というものです。子育てや高齢福祉に関する生活に根ざしたところです。全体の60%を占めています。</p>
<p>【質疑】 最近話し合った議題は何ですか。</p>
<p>【回答】 受益者負担に関して公共施設の使用料値上げをする議題がありました。</p>